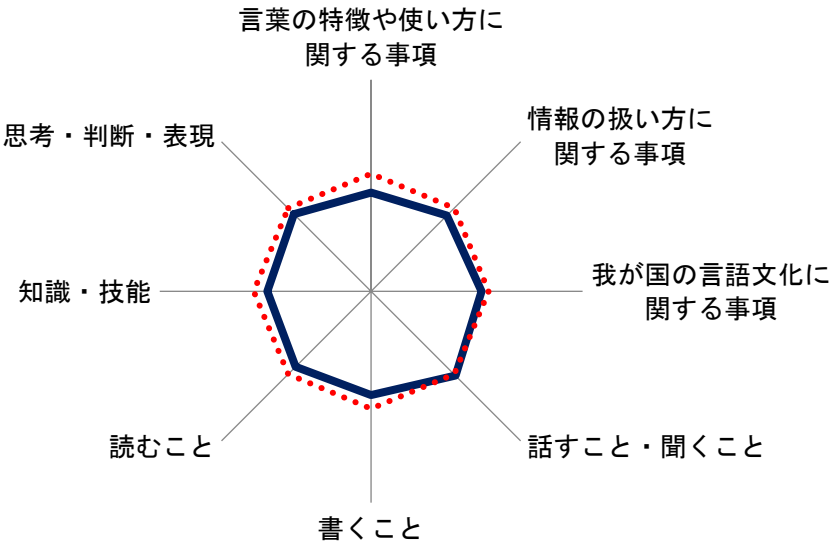


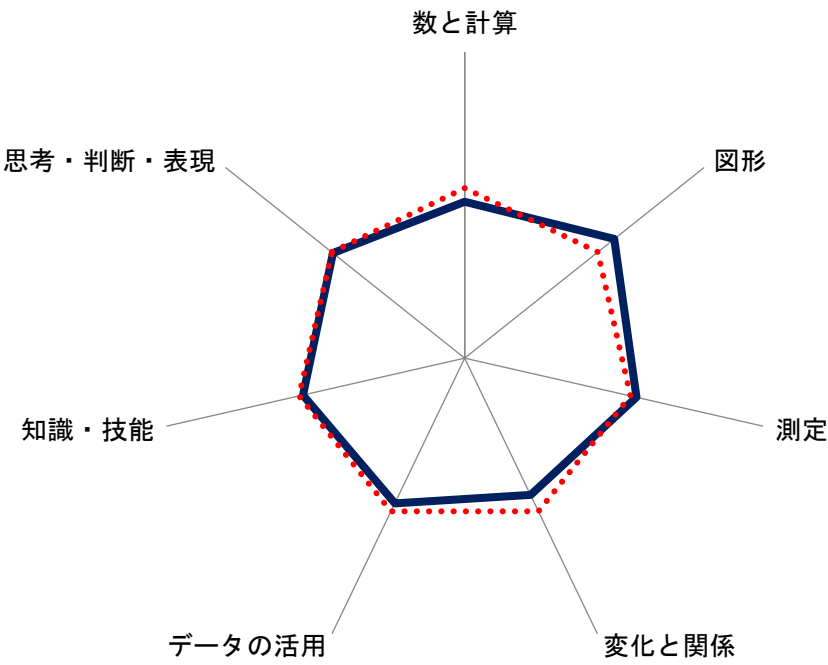
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 市平均
..... 全国平均

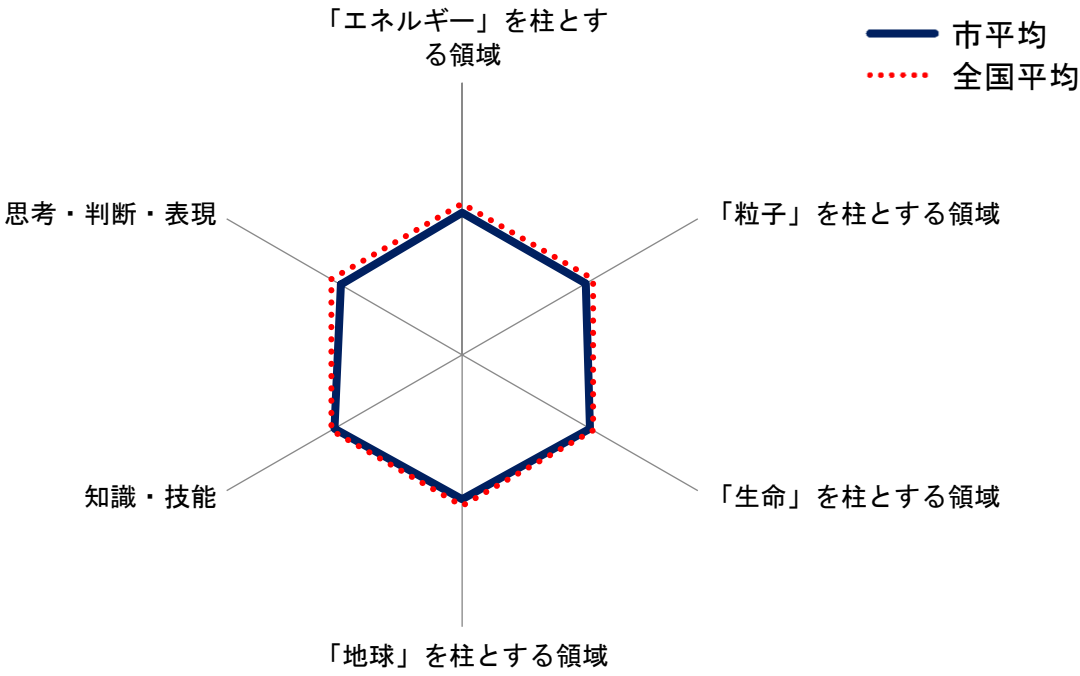


【算数】

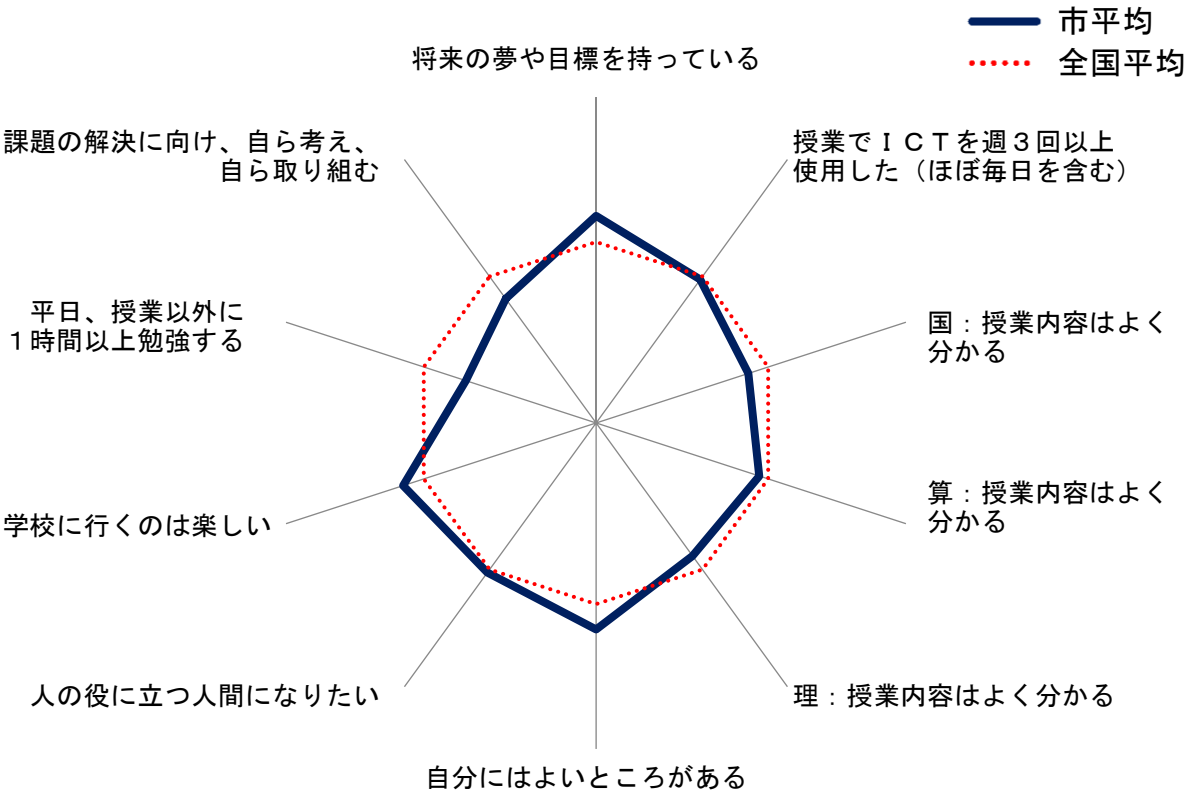


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【理科】



○ 児童質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、算数の「図形」の項目が全国平均より上回っているものの、国語、算数、理科のほとんどの項目が全国平均とほぼ同じかやや下回っている。特に、国語の「言葉の特徴や使い方に関する事項」は、全国平均を大きく下回っており、昨年度に引き続き課題である。今後は、児童一人一人の結果を詳細に分析し、課題を明確にした上で、基礎的・基本的な知識及び技能の定着のための具体的な対策を講じることが望まれる。

児童質問調査では、「自分にはよいところがある」の項目に昨年度から改善が見られるとともに、「将来の夢や目標を持っている」「学校に行くのは楽しい」の項目が引き続き全国平均を上回っており、魅力的な学校づくりの成果がうかがえる。一方、「平日、授業以外に1時間以上勉強する」の項目は、全国平均を大きく下回っており、依然として課題となっている。今後は、家庭学習の意義や具体的な学習方法の指導など、学力向上の基盤となる基本的な学習習慣の確立に向けた取組を、学校と家庭が連携してより一層推進することが望まれる。